

試行実施について

めざす姿

- ・ 少子化の中でも、将来にわたり、枚方市の子ども達がスポーツ・文化芸術に**継続して親しむことができる機会**を確保
- ・ **地域の持続可能**で多様なスポーツ・文化芸術等に親しむ環境を一体的に整備し、**子ども達の多様な体験機会**を確保

ひらかたモデル策定のための課題

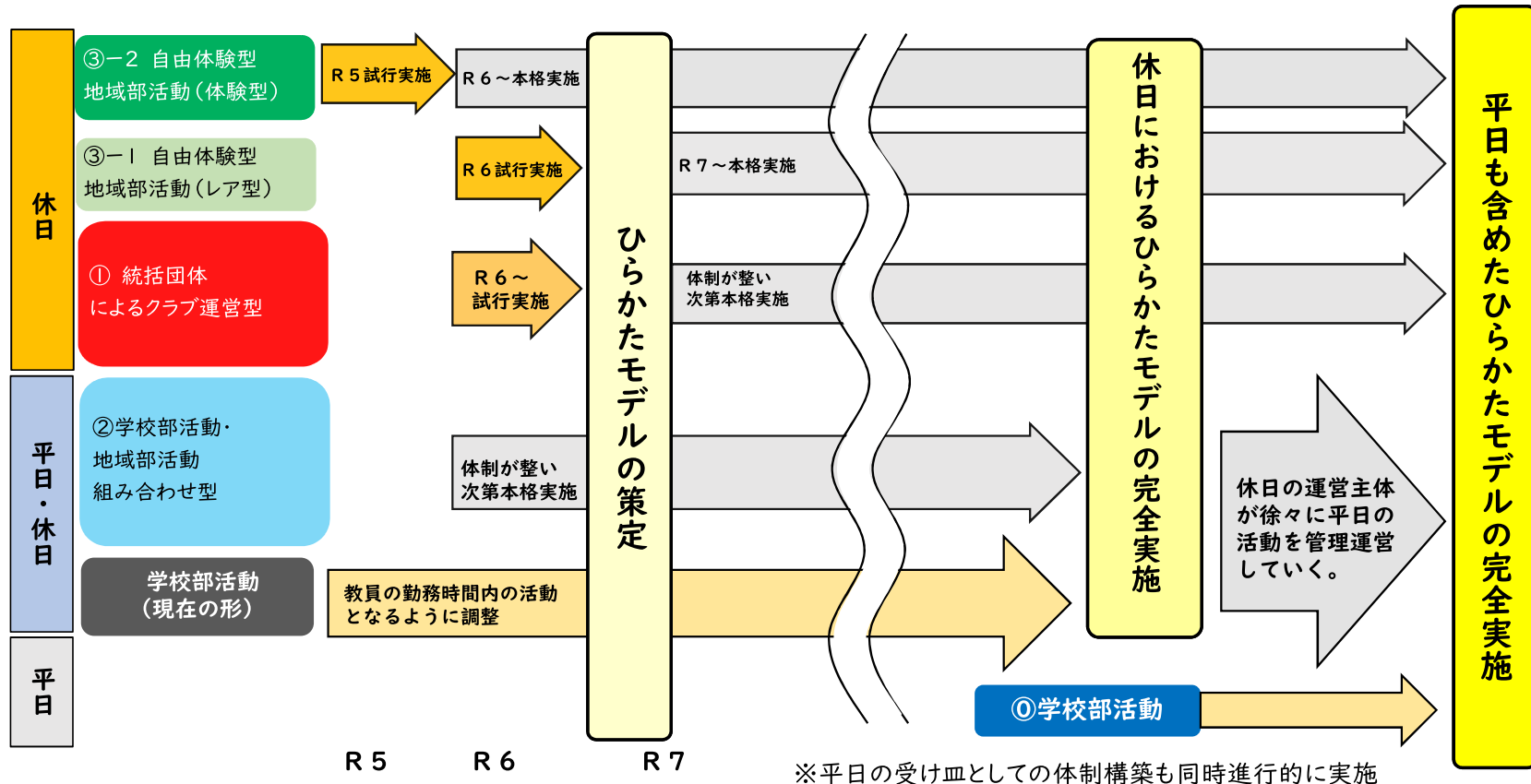
- (1) 指導者の質の保障・量の確保方策（教員の兼職兼業含む）
- (2) スポーツ施設の確保方策
- (3) 会費の在り方
- (4) 保険の在り方
- (5) 保護者・地域への周知方法について
- (6) 部活動に係る備品について
- (7) 新たな課題検証

ひらかたモデル ロードマップ(平日含む) (案)

枚方市のめざす姿

- ・少子化の中でも、将来にわたり、枚方市の子ども達がスポーツ・文化芸術に**継続して 親しむことができる機会を確保**
- ・**地域の持続可能**で多様なスポーツ・文化 芸術等に親しむ環境を一体的に整備し、**子ども達の多様な体験機会を確保**

※試行実施で運営主体や責任の所在を整理しながら課題を解決したうえで本格実施につなげる。



ひらかたモデルにおけるマトリクス(案)

区分	生徒の希望	活動場所	指導者	参加者の費用負担		責任の所在
				参加費	保険料	
① 統括団体によるクラブ運営型 統括団体により地域クラブを運営していく形	大会などでの活躍をめざす 様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	・各学校 ・拠点校 ・外部施設等	・団体の専門人材 ・有資格の外部人材 ・教員の兼業	検討課題	検討課題	検討課題
③-1 自由体験型 地域部活動 (レア型) 統括団体が、従来の学校にない競技を新たな受け皿として設置し運営する形	大会などでの活躍をめざす 様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	外部施設等	・団体の専門人材 ・有資格の外部人材 ・教員の兼業			
② 学校部活動・地域部活動 組み合わせ型 現在の部活動に外部指導者を派遣する形	大会などでの活躍をめざす 様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	学校	有資格の外部人材			
③-2 自由体験型 地域部活動 (体験型) 大学等との連携により新たな受け皿を設置し運営する形	様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	大学等	学生等	無料 (市の負担)	年800円 (参加者の負担)※	当面は市 (詳細は大学とも調整)
④ 授業の延長的活動型 学校部活動 授業の延長的な活動で、平日に30分から60分程度、勤務時間の範囲内で教員が対応する形	様々なスポーツや文化に親しむことをめざす	学校	教員	無料	なし	学校

※③-2自由体験型 地域部活動 (体験型) の1~3月の試行実施については、保険料は市が負担する。

③-2 自由体験型 地域部活動(体験型)

11月16日時点

実施日程	大学	実施クラブ	実施クラブ
1月20日～3月16日 の間の土日に 各部3回程度実施 1回2時間～3時間	関西外国語大学	ESSクラブ	駅伝クラブ
	摂南大学	園芸クラブ	ダンスクラブ
	大阪工業大学	ジャグリングクラブ	ドローンプロジェクト
	大阪歯科大学	〇〇クラブ	〇〇クラブ

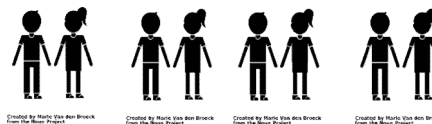
各会指導主事1名が責任者として出向く

大学生



○ 内容は、大学生がPBL(課題解決型)として活動内容を検討

○ 活動前に、市教委主催の事前研修及び意見交換に参加



大学との連携

枚方英語村 子ども大学探検隊 ひらかた市民大学
中高生を対象とした大学体験事業
関西外大駅伝部の小学生対象の陸上体験教室 など

参加中学生



○ 市内中学生が希望するクラブに参加できる。(1回だけでも可)

○ 活動に係る保険料は無料
(次年度以降は検討事項)

○ 活動場所までは、保護者責任のもと移動

本試行実施で検証すべき課題

- (1) 指導者の質の保障・量の確保方策:大学生の指導者としての可能性
- (2) スポーツ施設の確保方策:大学での活動の実施について
- (3) 会費の在り方
- (4) 保険の在り方:保険の適用範囲の妥当性
- (5) 保護者・地域への周知方法について:チラシを使った周知の妥当性
- (6) 部活動に係る備品について
- (7) 新たな課題検証